

レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー

「セクシュアル・マイノリティ」は TVの中だけか？

カテゴライズされた「男」と「女」

2012年3月24日(土) 午後1時～4時

東京 霞が関 弁護士会館 3階 301 大会議室

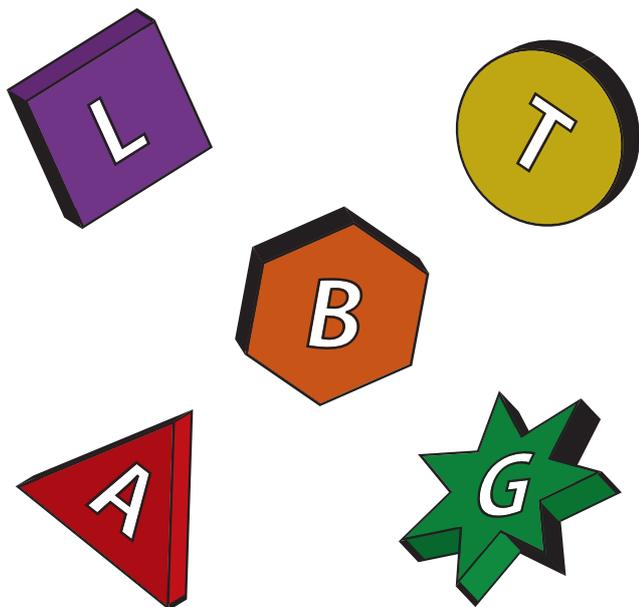
大江千束氏 LOUD 代表 同性愛当事者

上川あや氏 世田谷区議会議員 性同一性障害当事者

谷口洋幸氏 高岡法科大学法学部准教授

山下敏雅氏 弁護士 東京弁護士会

寺原真希子 コーディネーター 東京弁護士会両性の平等委員会副委員長



〒100-0013

東京都千代田区霞が関1丁目1番3号

電話 03-3581-2201 (人権課河村)

主催 東京弁護士会

レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー

「セクシュアル・マイノリティ」はTVの中だけか？

カテゴライズされた「男」と「女」

2012年3月24日(土) 午後1時～4時

東京 霞が関 弁護士会館3階 301 大会議室

「セクシュアル・マイノリティ」と呼ばれる人々（性同一性障害者や同性愛者など）について、日本の社会や法制度はきちんと対応しているといえるでしょうか。例えば、身体的な性別と心の性別（自認している性別）が異なる場合、法律上の要件を満たせば性別が変更できますが、その要件については様々な問題点が指摘されています。また、日本では、婚姻が異性間に限られるなど、同性愛者は異性愛者と同等の法的保護を受けられていません。

身体的な性別に違和感を持つ人々や同性愛者などが抱える苦悩を再認識すると共に、ある特定の男性、女性あるいは異性愛の形を前提とした日本の社会や法制度自体の問題点も検討したいと思います。

上川あや（かみかわあや）氏

世田谷区議会議員。2003年4月、日本で初めて性同一性障害を公表の上、世田谷区議会議員選挙に立候補し当選。現在3期目。2000年から、勉強会や交流会、シンポジウム開催など、性同一性障害を持つ人々の自助・支援活動に携わる。現在では性の問題に限らず、多様な社会的少数者の環境改善に関心を寄せている。著書に「変えてゆく勇気～『性同一性障害』の私から」(岩波新書)等。公式HP URL=<http://ah.yeah.com/>

大江千東（おおえちづか）氏

1995年東京中野にレズビアンとバイセクシュアル女性のためのセンター LOUD (ラウド) www.space-loud.org/ が創設され利用者として参加の後スタッフとなり、1999年より LOUD 代表として現在に至る。17年来の同性パートナーと二人暮らし。共著に「プログラム Q&A 『同性愛って何?』」(緑風出版・2003)等、共著・編著に「プログラム Q&A 『パートナーシップ・生活と制度～結婚、事実婚、同性婚』」(緑風出版・2007)等。

谷口洋幸（たにぐちひろゆき）氏

高岡法科大学法学部准教授。中央大学大学院法学研究科博士後期課程修了、博士(法学)。日本学術振興会特別研究員 PD (学習院大学)、早稲田大学比較法研究所助手を経て現職。専門はジェンダー法学、国際人権法。性・ジェンダーをめぐる国際的保障および国内法比較の研究に従事。国際女性の地位協会理事、パートナー法ネット共同代表。主著に『性的マイノリティ判例解説』(編著、信山社・2011)。

山下敏雅（やましたとしまさ）氏

1978年高知県南国市生まれ。

2003年10月東京弁護士会に弁護士登録。2008年4月より、東京弁護士会の公設事務所・東京パブリック法律事務所勤務。

過労死・過労自殺等の労災申請・行政訴訟・損害賠償事件、少年事件・虐待事件・学校災害等の子どもの事件、脱北者・拉致被害者等の北朝鮮に関する人権問題、ゲイ・レズビアン等セクシュアルマイノリティの支援活動などに取り組んでいる。LGBT支援法律家ネットワークメンバー。